



「違うから」

校長 柳下 政浩

紅葉が一段と色づく季節となりました。今月はさいたま市の「心を潤す4つの言葉」推進週間があります。コミュニケーションの基礎となる「おはようございます」「はい」「ありがとうございます」「ごめんなさい」を一層推進します。校内だけでなく、子ども、保護者の皆様及び地域の皆様、教職員が互いに気持ちのよい挨拶と言葉を交わし繋がることによって、一人ひとりの心が通う学びの場となるスクール・コミュニティを目指します。関連しまして、本校では児童会を中心に、「みんな友達 笑顔の原小」の実現に向けたキャンペーンに取り組んでいます。これは「子どもたちが考え行動する」取組が自主性や主体的な行動につながるよい学びの機会と捉えています。1学期にはいじめ撲滅の取組として、思いやりと優しさある言葉遣いを目指した「ふわふわ言葉キャンペーン」を実施しました。7月の代表委員会で、子どもたちから今一番の課題は「あいさつ」という結論に至り、9月は「あいさつ」にこだわるキャンペーンを実施しました。その取組が「めざせ！学校一のあいさつ番長キャンペーン」です。ふれあいペア学級が一緒になって取り組みました。頑張ると校長直筆の名前入り賞状がもらえるという褒美付きでした！挨拶が響く学校は活気があり、それだけで何だかウキウキします。「子どもあっての学校だな。」とつくづく感じます。勉強好き、嫌い、得意、苦手・友だちと仲よく遊んだ、けんかした、先生に褒められた、注意された・いいじゃないですか、これだけ元気に挨拶ができれば何があっても大丈夫！そんな気持ちになりました。ここで終わらず続けて挨拶が響き渡る、気持ちのよい原山小学校をみんなで創っていきましょう。



さて、詩人のまど・みちおさんをご存知ですか。小学生、いやもっと小さいころにまどさんの絵本を手にとったことがあるかもしれません。まどさんの童謡に「ぞうさん」という作品があります。「ぞうさん、ぞうさん、おはながながいのね」から始まる童謡はご存じの通り。当時、戦争で敗れた日本人の心にしみわたり多くの人が感動した童謡と言われています。「おはながながい」と言われたぞうさんが、「そうよ、かあさんもながいのよ」と答えます。まどさんは、「ぞうの子は鼻が長いねと言われたときに、悪く受け止めることなく、しょげたり腹を立てたりする代わりに、一番好きなかあさんも長いのよ、と誇りをもって答えた。それはぞうがぞうとして生かされていることがすばらしいと思っているからです。だからこの歌は、ぞうに生まれてうれしい『ぞうの歌』と思われたがっているのです。」と説明しています。また、詩人で作家の阪田寛夫さんは、まどさんとのやり取りの中で「目の色が違っても、髪の色が違ってもみんな仲よくしよう、ということではなくて、目の色が違うから、肌の色が違うから、すばらしい。違うから仲よくしようと言うんです。」と回想しています。日本人初の「国際アンデルセン賞作家賞」を受賞したまどさんは、100歳を過ぎるまで優しい言葉で詩や文章を書き続け、広い世代に勇気と感動を与えました。「違うからすばらしい。違うから仲よくしよう」、この精神は生けるもの全ての価値に通じます。皆さんが友だちと分かり合えないと感じたとき、まどさんの言葉を思い出してほしい。生きているすばらしさ、生かされている価値を感じて、友だちを敬い大切にしながら益々自分に自信をもって歩んでほしいと思います。

「本」と言えば、毎月23日は「さいたま市子ども読書の日」。本校では毎週月曜日に朝読書に取り組んでいます。「たかが15分、されど15分」の積み重ねを大切に本に手を伸ばす習慣化を目指します。先月から今月中旬を読書月間にして、図書委員会と学校図書館を中心に「秋のブックタウンまつり」を開催しています。貸出数増やスタンプラリー、しおりプレゼント等のイベントがあります。ちなみに、本校の学校図書館には現在14,660冊の蔵書があり蔵書率は129%！週4日の開館日に通常一人1冊で、1週間借りられます。全国学校図書館協議会の学校読書調査(2023年)によると、1か月の平均読書冊数(毎年5月に調査)において、小学生(4～6年生)は12.6冊、中学生は5.5冊、高校生は1.9冊だそうです。ちなみに、昨年度の本校学校図書館の全校貸出総数は26,091冊、一人当たりの年間平均貸出数は37.4冊でした。数字が全てではありませんが、子どもたちにはより高いところを目指して読書の世界を広げてほしいと期待しています。近年、様々なメディアの普及により子どもを取り巻く生活環境が急速に変化し、図書以外に子どもたちにとって魅力的なものが溢れています。様々なメディアと上手に関わりながら文字に向き合う時間を大切に本を手に取り、読書の楽しさが味わえる読書生活を推進してまいります。今月もよろしく願いいたします。



「今月の書」：ちが(い)

11月生活目標「ものを大切にしよう」

10/24~26 「5年生 館岩自然の教室」

大自然「南会津 館岩」でのたくさんの体験から、多くの学びを得ました。



10/17 「全校児童集会」

ふれあいペアの仲間で協力して出店の準備、設営、運営を行いました。



10/9 「4年生 校外学習」 川の博物館・利根大堰

社会科で学んだことを、直接見たり、体験したりしました。



10/29 体育館の改修工事が終了しました。

5月から始まった体育館の改修工事が終了し、仮設校舎に置かれていた用具の引っ越しも無事終わりました。11月からは校内音楽会の練習や体育、ロング昼休み等で使用してまいります。

10/31 第2回学校運営協議会

児童会の児童から、「いじめ防止」に向けての取組について説明を聞き、意見交換を行いました。また、「Sola る一む」の活用についても話し合いました。その後、1年生との交流給食を行いました。笑顔あふれる会食となりました。

令和6年度 11月行事予定

月日	曜	朝	予定行事	来校者等
1	金	G.Sタイム	ふれあい夢ファーム(予備) あいさつ運動	SSW
2	土			
3	日		文化の日	
4	月		振替休日	
5	火	原小タイム (音楽朝会)	8020歯科巡回 5年	
6	水	タブレット学習		
7	木	G.Sタイム	放課後チャレンジ 下校指導 小中合同音楽会(4年3組) 歯科検診 な,1,2,3年	
8	金	G.Sタイム	子ども自転車運転免許制度 3年	
9	土		土曜チャレンジ 原山音楽祭	
10	日			
11	月	朝読書	委員会活動(栽培委員会人権の花運動)	
12	火	学級の時間		SC・SSW
13	水	タブレット学習	就学時健康診断 特別日課2時間	
14	木		県民の日 学校閉庁日	
15	金	G.Sタイム	交通安全教室 1年	
16	土		土曜チャレンジ	
17	日		修学旅行1日目 6年	
18	月	朝読書	修学旅行2日目 6年	
19	火	学級の時間	6年生振替休日	
20	水	タブレット学習		
21	木	G.Sタイム	さいたま市教育研究会研修大会 特別日課3時間 放課後チャレンジ	
22	金	G.Sタイム	避難訓練	SSW
23	土		勤労感謝の日	
24	日			
25	月	朝読書	クラブ活動	
26	火	原小タイム		SS
27	水	タブレット学習		
28	木	G.Sタイム	放課後チャレンジ	
29	金	G.Sタイム	校内音楽会	
30	土	学級の時間	校内音楽会(公開) 職員定時退勤日	

SC:スクールカウンセラー SSW:スクールソーシャルワーカー SS:さわやか相談員

11月に、「心を潤す4つの言葉」推進週間が設定されています。この活動は、児童、教職員、保護者、地域の方々が、積極的に気持ちのよいあいさつや返事、心をこめた素直な言葉を交わすことによって、一人ひとりの心が通う学校や地域づくりを目指すことを目的としています。ぜひ、原山小学校に関わる方々には趣旨をご理解の上、4つの言葉を積極的に使っていただければと考えております。

よろしくお願いいたします。

さいたま市 心を潤す4つの言葉

- ①はい ②おはようございます ③ありがとうございます ④ごめんなさい